



平成21年10月30日

各位

会社名 タカセ株式会社
代表者名 代表取締役社長 眞田 洋
(JASDAQ コード番号: 9087)
問合せ先 取締役執行役員
管理本部副本部長兼財務部長
島津 和人
(TEL. 03-3571-9497)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成21年5月15日に公表した平成22年3月期(平成21年4月1日～平成22年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

(単位: 百万円)

平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	5,250	120	130	70	6.76
今回修正予想(B)	4,950	170	170	90	8.73
増減額(B-A)	△300	50	40	20	—
増減率(%)	△5.7%	41.7%	30.8%	28.6%	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期実績)	5,700	293	350	215	20.75

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	10,500	240	240	130	12.55
今回修正予想(B)	10,200	300	300	160	15.55
増減額(B-A)	△300	60	60	30	—
増減率(%)	△2.9%	25.0%	25.0%	23.1%	—
(ご参考) 前期実績 (平成21年3月期通期)	11,229	573	618	248	23.96

平成 22 年 3 月期第 2 四半期累計期間個別業績予想数値の修正（平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日）

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	5,000	100	110	60	5.79
今回修正予想（B）	4,700	135	140	70	6.79
増減額（B－A）	△300	35	30	10	—
増減率（%）	△6.0%	35.0%	27.3%	16.7%	—
（ご参考）前期第 2 四半期実績 （平成 21 年 3 月期第 2 四半期実績）	5,298	272	338	239	23.13

平成 22 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	10,000	200	200	110	10.62
今回修正予想（B）	9,700	250	260	130	12.63
増減額（B－A）	△300	50	60	20	—
増減率（%）	△3.0%	25.0%	30.0%	18.2%	—
（ご参考）前期実績 （平成 21 年 3 月期通期）	10,557	511	567	248	23.95

修正の理由

個別の当第 2 四半期累計期間の営業収益におきましては、主力の国内物流事業の営業収益で、昨年後半からの教育関連物流業務取扱拡大による増収がありましたが、既存顧客において、第 1 四半期累計期間に引続き、音楽映像分野のメーカー商品業務をはじめとして総じて取扱物量が低迷しました。また、国際物流事業では、輸出・輸入部門ともに、一般的に貨物の取扱量が大きく減少しました。この結果、当社の営業収益は期初公表値に対して 3 億円減（6.0%減）の 47 億円となる見込であります。

営業利益におきましては、これまで進めてきた作業部門における運営体制改善や業務量に応じた人員投入と作業効率向上の効率化などのコスト改善を推進したことに加え、残業の削減など経費削減に強力に取り組んだことにより、期初公表値に対して 35 百万円増（35.0%増）の 1 億 35 百万円となる見込であります。

上記要因を主因として、期初公表値に対して、経常利益は 30 百万円増（27.3%増）の 1 億 40 百万円、四半期純利益は 10 百万円増（16.7%増）の 70 百万円となる見込であります。

連結の第 2 四半期累計期間の業績予想におきましては、個別の第 2 四半期累計期間の業績予想の修正要因により、上記のとおり修正いたします。

また、通期の業績予想（個別・連結）におきましては、下半期の事業環境について改善が見通せず厳しい状況が続くことを想定して、上記のとおり修正いたします。

（ご留意事項）

上記の業績予想につきましては、当社が現時点で合理的と判断した一定の前提にもとづいたものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上